

西武グループの鉄道・ホテル・レジャー・スポーツといった幅広い事業を舞台に、こどもたちが「1日〇〇長」に就任しあなたの仕事を体験していただく機会を提供します。

～「1日〇〇長」体験レポート～

西武鉄道 飯能駅 1日駅長

西武鉄道での体験内容

【駅】ホームでの放送合図、安全確認、落とし物の拾得、車いす利用のお客さまの乗車支援
【事務所】自動券売機、信号扱所などの見学 【改札】特急券の発売など窓口業務



ホームで安全確認、放送でお客様を誘導

業務は朝の点呼から。挨拶の練習や、健康状態の確認など駅員さんが普段行っている点呼を経験した後、駅のホームに移動。ホームではお客様の安全確認を行い、車掌に発車の合図を送る赤色旗をあげました。「間もなく発車いたします」とアナウンスも欠かしません。



窓口で特急券の発売。間違えないように慎重に

お客様ご案内カウンターでは、特急券や定期券などを発売したり、電車の乗り継ぎなどお客様の質問に答えるなどしています。1日駅長もお客様に降車駅や支払い方法などを聞くなどしながら、特急券を発行しました。電車に乗り遅れないようスピード感をもって対応します。



駅の裏側を見学し、さまざまな業務を知る

自動券売機の切符を発券する仕組みを確認し、発券トラブルなどにどう対応するのかを学びました。また電車の信号を管理する信号扱所で、異常時にどのように取扱って指示を出すのかを確認しました。事務室での業務を見学し、多岐にわたる駅員業務を理解しました。

1日駅長を体験して



小学5年生

ホームでお客様に「発車します」とアナウンスを行ない、車掌さんに発車の合図を出すのが楽しかったですが、電車を定刻に運行させるためには、スピードも求められ、大変な仕事だととも実感しました。



小学1年生

自動券売機の裏側を見せてもらって、切符は発券するときに印字することを知って驚いたり、信号扱所で電車の信号について駅員さんにたくさん質問できましたことが良かったです。ますます電車が好きになりました。



小学1年生

電車が大好きで、1日駅長になるのを楽しみにしてきました。ホームで「発車します!」と大きな声で言うのは少し緊張したけれど、アナウンスしているうちに楽しくなってきました。将来は駅員さんになりたいです。

飯能駅管区長から1日駅長体験者へのメッセージ

皆さんが安全に業務を終えられ、「楽しかった」という感想もいただき、うれしく思います。今日の経験を忘れないで、大人になつたら西武鉄道にぜひ戻ってきてください。



飯能駅管区長
大橋 正さん